





■RS-485(RS-422)通信

● RS-485(RS-422)通信機器と特長

形名・外観	ch数	特長と通信方式	絶縁	最大伝送距離	制御命令	接続シーケンサ				
						FX1S	FX1N	FX2N	FX1NC	FX2NC
 FX1N-485-BD	1	● シーケンサに内蔵できる機能拡張ボード 通信方法:半二重方向	無	50m	RS命令	○最大1台	○最大1台	×	×	×
 FX2N-485-BD	1	● シーケンサに内蔵できる機能拡張ボード 通信方法:全二重方向 (FX2N V2.00未満では半二重)	無	50m	RS命令	×	×	○最大1台	×	×
 FX0N-485ADP	1	● シーケンサの左側に接続する特殊アダプタ 通信方法:半二重方向	有	500m	RS命令	○最大1台 (FX1N-CNV-BD要)	○最大1台 (FX1N-CNV-BD要)	○最大1台 (FX2N-CNV-BD要)	○最大1台	○最大1台
 FX2NC-485ADP	1	● シーケンサの左側に接続する特殊アダプタ 通信方法:半二重方向	有	500m	RS命令	○最大1台 (FX1N-CNV-BD要)	○最大1台 (FX1N-CNV-BD要)	○最大1台 (FX2N-CNV-BD要)	○最大1台	○最大1台

● 通信仕様

- RS-485機器の詳細仕様は、各通信機器の仕様をご参照ください。
- RS-485無手順通信の詳細につきましては、「FX通信ユーザーズマニュアル」をご覧ください。
- FX2Nシーケンサで複数台のRS-485(RS-422)機器を接続するばあい、半二重方向通信とする必要がありますので、FX0N-485ADP、またはFX2NC-485ADP形特殊アダプタをご使用ください。

● システム構成例

